

(別紙4(2))

事業所名 :グループホーム ほしくぼ

作成日 : 平成 26 年 8 月 15 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	入居者が入浴の際、一枚のカーテンのみでの対応で入居者が羞恥心を気にすることなく安心して入浴ができる環境ではなかった。理念にあるように入居者に尊厳あるケアを心がける配慮に欠けていた。	尊厳あるケアの徹底を目指す。	尊厳あるケアとは何か職員ミーティング等で全員が学習し周知することでケアに繋がられるようにする。入浴の際入居者が安心して入浴できるように入口ドアを閉め、またカーテンを二重にすることで羞恥心に配慮するようにする。	1ヶ月
2	50	現在、西日対応はカーテンのみでの対応になっており完全に西日の対応が出来ていない太陽の日差しが強い時など自室で読書を楽しまれる入居者に取り居心地の良い空間とはいえない。	居心地良く居室で過ごすことができる。	職員全員が入居者の趣味嗜好を理解することで居室という個人の空間でプライベートを楽しめるように共通理解できるように話し合いをもうける。 西日対策は一枚のカーテンだけでは不十分なのでレースカーテンをつけ対応する。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。